



令和7年4月1日
目黒区立菅刈保育園長

入園・進級おめでとうございます。

園庭ではプランターや花壇に咲く草花を手にとって眺めたり、ままごとの食材にして盛り付けたりしながら子どもたちは春の訪れを肌で感じて遊んでいます。

今年は22人の卒園児が元気に巣立ち、25人の新入园児のお子さんを迎え、新年度が始まりました。新しい先生や友達との出会いを子どもたちも保護者の方もドキドキしているかと思いますが、一日も早く居心地良い安心できる場所になっていけるよう温かな関わりを大切にしていきたいと思います。

先日、2歳児クラスの子が登園してきてから玄関の絵本コーナーの前でしばらく階段を上がることをしづめていました。そっと側で見守っていましたが、気持ちが変わらないようだったので「おはよう。どうしたの」と声を掛けると俯いてしまいました。「今日はどの先生が待っているかな」と伝えるとパッと目を見開き「先生と電車やる」と立ち上がりました。また、3歳児クラスの子は「ママがいい」と言いながら保育室に向かうと、視線の先で友達が遊んでいる姿を見て「一緒にパズルやる」と手洗いなどを済ませ入室しました。すでに遊んでいた子どもたちも笑顔で迎え入れて遊び出しています。この先にあるわくわくすることや楽しいことを自分なりに思い描いて心を動かした場面を目にし、子どもたちにとっての魅力的な環境作りが大切だと改めて感じました。菅刈保育園の園目標である「意欲的に遊べる子ども」を目指し、新しい環境の中でも一人一人に合った興味関心が満たされる場となるようにしていきたいと思います。

職員一同、保護者の皆様と共に子育ての喜びや悩みを共有し一緒に歩み進めてまいります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

今月の予定

入園説明会

身体計測（乳児）

身体計測（幼児）

幼児顔合わせ会

全体保護者会

春の遠足（4・5歳児）

避難訓練

一年間大切にしていきたいこと

看護師

子どもたちが楽しく
園生活が送れるように、
健康面・安全面に
配慮していきます。

事務所

子どもたちと保護者の方が
毎日笑顔で過ごせるような
園運営を心がけます。
気軽にお声掛けください。

給食室

素材の味を大切に、
子どもたちが笑顔になれるよ
うな給食を作っていきたいと
思います。

用務

みんなが笑顔で安心して
過ごせるような
心地良い環境作りを
目指します。

ひろば

地域の親子が笑顔で
楽しく遊べる居場所作りを
心掛けていきます。

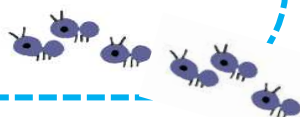
つぼみ組(0歳児クラス)

「安心できる場所、

みんなで見守るはじめの一步」

初めての保育園生活が始まります。0歳児クラスでは子どもの思いを汲みながら丁寧に声をかけて言葉にし、一人一人が安心して過ごす環境の中で信頼関係を築いていきます。触れ合い遊びでスキンシップを取ったり、戸外で一緒に自然に触れたりしながら、遊びや生活の中で様々な気付きに共感し心も体も伸び伸びと育つことを大切にしていきます。

園での子どもの笑顔を保護者の方々と姿を共有し、成長できるよう一緒に見守っていききたいと思います。



すみれ組(1歳児クラス)

「子どもも保育士も

一緒に楽しいを大切に」

歩行など出来ることが増え、色々なことへ興味が出てくる1歳児です。歩けることで視野もどんどん広がっていきます。日々、子どもたちと同じ目線になり、子どもの見つけた発見や気付きに一緒に応えていきたいと思います。また、言葉が未熟な為、思いが通らない場面も多く見られると思います。「〇〇したかったの」と子どもの気持ちに常に寄り添いながら子どもの思いを言葉にして共有していきたいと思います。笑顔が多い楽しいクラスにしていきたいです。



ひまわり組(2歳児クラス)

「楽しいこと、いっぱいやってみよう！」

好きな遊びをじっくり楽しむことを大切にしています。一人遊びに満足すると周りへの興味も広がっていきます。「楽しいことをやってみたい」「自分でやってみたい」「友達と同じことをやってみたい」そんな子どもたちの“やってみたい”に保育士も一緒に楽しみながら寄り添っていきます。言葉が増えてくる時期です。思いが上手く伝えられない時には代弁しながら、自分の気持ちが伝わることの嬉しさに共感し、友達への興味の広がりや一緒に遊びたい気持ちを大切に関わっていきます。



りす組(3歳児クラス)

「一人の発見、みんなの気付き」

友達がやっている遊びや発見したものに気付くと「何かあったの」「一緒にやろう」等、友達の姿に興味を持ちながら一緒に遊ぶ姿がどんどん増えていきます。保育士が一人一人の気持ちに寄り添う中で、友達と一緒に楽しい、嬉しいと思える経験を積めるように関わっていきます。また、様々な活動の中で年上の子との関わりが増え、遊びを真似て“やってみたい”と思うようになっていきます。やろうとする気持ちを認めながら意欲を引き出し、“自分で出来た”という気持ちや満足感が得られるようにしていきます。

うさぎ組(4歳児クラス)

「友達と一緒に様々な経験を」

友達と一緒に遊ぶ中で関わりも少しずつ深まってきました。関わりが深まるからこそやりとりが上手いかなかったり、競争心からトラブルになったりすることもあります。そんな経験を繰り返しながら時には少し我慢をして気持ちに折り合いをつけたり、自分の主張だけでは楽しく遊べなかったりすることに自分自身で気が付けるよう関わっていきます。友達との関わりで楽しいだけでなく、思うようにいかない悔しさやもどかしさ、一人一人の葛藤に寄り添いながら友達と一緒にいる喜びをたくさん感じていけるようにしていきたいです。



きりん組(5歳児クラス)

「あー、楽しかった」

友達同士での遊びや、友達と協力して活動を進めていくことが、より楽しくなってきた子どもたちです。子どもたちが好きな遊びを満足するまで楽しみ「あー、楽しかった」と思える経験を積み重ねていける様にし、「また、やりたい」「次はこんなこともやってみたい」という意欲や次の活動に繋げていきたいです。また、友達と意見を主張し合ったり、時には喧嘩したり、相手の思いを理解し合って仲直りしたり等、様々な思いを経験しながら友達関係を深めていける様に見守ったり、関わったりしていきたいです。

